

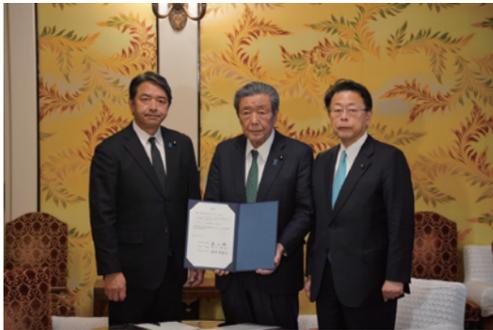
国民民主党の 公約が 実現へ

30年
ぶりに

『103万円の壁』引き上げ

50年
続いた

『ガソリン暫定税率』廃止



12月11日、榛葉賀津也幹事長は、自民党の森山幹事長、公明党の西田幹事長と国会内で会談し、①『103万円の壁』について、国民民主党の主張する178万円を目指して来年から引き上げること、②いわゆる『ガソリンの暫定税率』は廃止すること、の2点について合意しました。さらに、12日、政府・与党は19歳～22歳の子を扶養する親等の税負担を軽減する『特定扶養控除』について、適用条件となるこの年収を103万円以下から150万円以下に緩和する方向で最終調整に入りました。いずれも国民民主党が10月の総選挙で多くの国民の皆様にご支持いただき、議席を従来の4倍となる28議席に増やしたことで、こうした政策の実現に繋がりました。

国民民主党 **こくみん** つくろう、新しい答え。



国民民主党の政策について詳しくはコチラ new-kokumin.jp

「手取りを増やし、インフレに勝つ。」

減税 社会保険料の軽減 生活費の引き下げ で、
みんなの手取りを増やす!!

すぎもり賢二後援会 すぎのこ未来会 ご入会のお知らせ

後援会では、すぎのこ未来通信発行・講演会・報告会・地引網BBQ、研修バスツアーなどを企画しご案内させていただきます。入会金・月会費はございません。レクリエーション等ご参加の場合は、都度会費をご案内させていただきます。お預かりいたしました個人情報、上記目的以外には使用いたしません。QRコードをスマートフォンで読み取り、登録してご送信下さい。



一緒に
取り組み
しましょう!



すぎのこ未来会 意見交換 町政報告会 開催のお知らせ

2025年
2月22日(土)
14時30分から



長泉町内や、近隣市町の状況と、今後の計画などを報告いたします。意見交換を通じて、課題や意見の共有を行います。どなたでもご参加いただけますので、ご家族、ご友人と一緒にお気軽にご参加ください。

会場: 駿河平公民館
住所: 静岡県駿東郡長泉町東野608-236

すぎもり賢二後援会活動報告

すぎのこ未来通信

国民民主党 長泉町議会議員 杉森賢二
E-mail gil8kenji@gmail.com
URL <http://www.sugimorikenji.info/>



新年のごあいさつ ～国民民主党所属議員としてスタート

新春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、すぎもり賢二後援会の活動、ならびに私の政治活動にご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

この6年間、無所属で活動を続けてまいりましたが、より一層地域の声を反映し、政策を実現するため、新たな決意を持って国民民主党の議員として活動を始めることになりました。

「対決より解決」という党のスタンスに共感し、地域の皆さまの暮らしの現場に足を運び、その場で聞こえる声に耳を傾けながら、次世代につながる新しいアイデアや政策を生み出していくことを目指しています。現状の課題解決に取り組むとともに、10年後、20年後の未来を見据え、次の世代に確かな希望を受け継ぐため、地域経済や産業の発展、地方創生に向けて挑戦を続けてまいります。今年もどうぞ変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

長泉町議会議員 杉森賢二

杉森賢二 プロフィール Profile



- 生年月日 昭和51年4月5日(現在48歳)
- 学 歴 沼津市立門池小中学校卒 静岡県立沼津商業高等学校卒 産業能率短期大学通信課程経営管理卒 法政大学大学院政策創造研究科修了
- 職 歴 平成8年 広告会社勤務 平成11年 ハウスメーカー勤務 平成14年 出版社勤務 平成18年 (株)クレスキュー他設立 平成25年 町議会議員初当選 平成29年 町議会議員2期目当選 令和元年 県議会議員選挙惜敗 令和2年 町議会議員3期目当選

- 議員役職 国民民主党 静岡県総支部連合会 常任幹事 長泉町議会議員 副議長(会派新緑所属) 総務民生常任委員会・広報広聴常任委員会・議会運営委員会・町総合計画審議会委員
- 他所属団体 長泉ロータリークラブ 福祉プロジェクト理事・副幹事役員 静岡県商工会議所青年部連合会 副会長 沼津商工会議所青年部 専務理事 沼津法人会青年部会 副部会長
- 趣味 観光・ドライブ・バイク・スポーツ全般
- 座右の銘 不動心
- 好きな言葉 If you can dream it, you can do it. (Walt Disney)



～すぎもり賢二後援会の皆様へ～

日頃より、皆様には温かいご支援とご指導を賜り、心より感謝申し上げます。私が三十四歳で初当選を果たしました二〇〇一年の夏以来、生活者・納税者・消費者・働く者の立場に立ち、ぶれることなく政治活動に邁進してまいりました。一方、杉森議員は三十七歳で長泉町議会議員に就任し、地域の皆様の声に耳を傾けながら、町政において精力的に活動されております。同じ志を共有する仲間として、地域の発展、さらには国の発展のために力を合わせて取り組んでまいります。これまで皆様と共に歩んできた道のりを信じ、常に初陣の気持ちを忘れることなく、更なる前進を目指して活動してまいります。引き続き、皆様からのご支援とご指導を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



国民民主党幹事長
参議院議員 榛葉賀津也

参議院議員 榛葉賀津也



私たちのまち『長泉町』の現状と すぎもり賢二が考える3つの視点

長泉町は、健全な財政運営と豊かな税収を背景に「不交付団体」として認定されています。「不交付団体」とは、地方自治体が自らの税収などで必要な財政を賄うことができ、国からの地方交付税(普通交付税)を受け取らずに運営できる自治体のことです。安定した税収基盤、個人住民税の収入堅調、適切な財政運営管理と評価されています。しかし、「不交付団体」としていくつかの注意すべき点もあります。国の支援を受けにくい、地域間格差への配慮、少子高齢化の影響などが挙げられます。全国的な課題である少子高齢化は長泉町にも影響を及ぼしており、将来的な税収の減少や社会保障費の増大が懸念されています。したがって、長泉町は現在の健全財政を維持しながら、将来のリスクに備えることが求められます。新たな産業の誘致や住民サービスの効率化、地域住民との協働による課題解決、持続可能な地域づくりに向けた柔軟な取り組みが必要になります。町の計画の中で、私が注視する3つの取り組みについて、町の将来を見据えた私なりの考えをご紹介します。



長泉町の未来に向けた『地方創生』。 静岡県内唯一の『自立持続可能性自治体』!

2024年4月、民間組織「人口戦略会議」が発表した報告書で、静岡県内の9市町が「消滅可能性自治体」として挙げられました。一方、長泉町は県内で唯一、「自立持続可能性自治体」と評価されました。この評価は、若年女性人口の減少率が低く、将来的にも持続可能性が高いと判断されたと考えられます。第2子以降の保育料無料化、妊産婦へのタクシー助成制度など、子育て支援の充実や、大学卒業後に町内で定住・就業する若者への奨励金制度や、新幹線通学者への定期購入費補助を提供する若者の定住促進事業を展開。他にも要因は考えられますが、これらをいち早く取り組んだことによる、若年層の定住率向上や人口維持が成功の要因に繋がっていると考えます。

その1 ふるさと納税で町の『地域価値』と『稼ぐ力』を高めよう!

令和5年、ふるさと納税により長泉町から約2.3億円の財源が町外へ流出しました。この制度は、応援したい自治体に寄付できる仕組みとして平成20年度に開始、寄付先の自治体に税が流れる仕組みとなっています。地域の魅力を発信し、稼ぐ自治体となるため、ガバメントクラウドファンディングの充実や、返礼品の強化、企業版ふるさと納税の促進を提言します。

その2 旧不二精機製造所跡地へ『小中学校・こども園』の併設と交流スペースを!

令和6年、町議会臨時会で芝浦機械株式会社から旧不二精機製造所跡地を総額44億円で取得する契約議案が可決され、土地の引き渡し完了しました。周辺の長泉中、長泉小、中央保育園、長泉幼稚園などの建て替え計画を踏まえ、小中学校やこども園の併設、交流スペースを備えた高機能化・多機能化の学習環境整備で、交流のコミュニティ拠点、防災拠点にもなる効果的・効率的な施設整備を提言します。

その3 『ヴァンジ彫刻庭園美術館』の早期復活と観光拠点としての機能強靱化を!

静岡県が譲渡を受けたクレマチスの丘の『ヴァンジ彫刻庭園美術館』は、自然と芸術が調和する魅力的な施設であり、地域観光の拠点となる可能性を秘めています。現時点で再開時期は未定ですが、「花と人が織りなす庭園」の魅力を強化し、地元住民や観光客が楽しめる交流型の庭園づくりが必要です。地域全体の発展に重要なスポットであり、産学官民連携の取組みで早期復活と観光拠点としての機能強化を提言します。



問 バスの継続を図ることを目的に観光施策と絡めたバス利用促進策を。
答 路線維持に向けた支援を継続し、クレマチスの丘などの観光施設と連携したコミバスツアーなど、町の魅力発信とバスの利用につながる事業も検討したい。
問 桃沢地区同様に、駿河平地区でのデマンドタクシー運行を。
答 駿河平地区でのデマンド乗合タクシー導入にあたっては乗合バス減便するもの、また路線バスが運行している状況であることから、乗合バスとの共存を前提とし、バス事業者の路線維持に影響がないような運行携帯とする必要があると考えている。



問 民生委員・児童委員を安心して引き受けていただけるよう、負担軽減に繋がることを目的に、活動の見直し体制や仕組みづくりの支援を。
答 民生委員・児童委員の定数充足に向け尽力するとともに、さまざまな活動により委員の負担が大きくなるような活動は、必要最小限の範囲内での活動をお願いしつつ、民生委員・児童委員協議会の組織においても、より地域の見守りや相談がしやすい体制づくりの強化に努める。
問 全国では、厚生労働省老健局が進めているボランティアポイント制度の導入・運用を展開している自治体の事例がある。DX活用で、健康ポイント、子育てポイント、高齢者福祉も含めたボランティアポイントのデジタル化サービス事業の構築を進め、町らしい先進モデルの展開を。
答 町では、住民の皆様が主体的に関わっていただきながら、誰もが住み慣れた地域で、生活が続けられる体制の整備に取り組んでおり、その中でボランティアポイント制度が有効な施策と見込まれるものであれば、導入も視野に入れるべきと考え、今後、先進自治体の実施状況も参考に調査・研究したい。

Pick Up

一般質問
町政を問う



長泉町議会一般質問

② 町内ボランティアの支援を

長泉はびはび野菜組で児童農業体験



小学生の農業体験サークル。こどもたちと、さつまいも、じゃが芋、里芋、大根など野菜の栽培から収穫を行っています。収穫した野菜で、干し芋や、焼き芋、カレーや豚汁も作ります。

長泉スポーツクラブ 障がい者スポーツ



ボッチャ、玉入れ、卓球バレー、車椅子リレー、リアル野球盤、フライングディスク、宝島など、屋内にていろいろな障がい者スポーツを楽しんでいます。新たな仲間も募集中です。

長泉ロータリークラブの奉仕活動



米山梅吉記念館で例会や役員会を行い、清掃活動や、ポリオ募金、財団地区補助事業を活用して米山文庫へ未就学児対象に絵本などの寄贈を行っています。

長泉花いっぱい倶楽部の花壇管理



ファルマバレー通りに設置された花壇の花植えなど、メンバーの皆さんと花壇管理を行っています。ストリートを通ると、花壇に植えられた四季の花々を楽しむことができます。



地域の絆を深め、笑顔溢れる
明るいまちづくりを目指します!!

